







野球部マネージャー  
**土屋 晴美**  
Tsutsiya Harumi



新入部員2年  
**桐島 真二**  
Kirisima Sinji



野球部キャプテン  
**坂上 真宗**  
Sakagami Masamune

野球部3年  
**相原 克也**  
Aihara Katsuya



野球部3年



**桑野 勝**  
Kuwano Masaru



野球部3年  
**国分 大介**  
Kokubu Daisuke



体育教師  
**大久保 忍**  
O-kubo Shinobu



野球部監督  
**大橋 哲也**  
O-hashii Tetsuya



**Kamiya Goro**  
野球部2年



**Shimomura Shotaro**  
野球部2年



**Kobayashi Tobio**  
野球部2年



**Toriya Ponta**  
野球部1年



## 二年 桐島真二

一年のときは図書委員だったが  
この春から野球部に入部することに

# 僕の彼女は 野球部マネージャー

僕は田舎の小さな高校に通っている——



春



そして  
なぜか野球部に  
入っていた

僕は2年に進級し――



そして今  
合宿に来ている



どうしてこんなことになっただろうか……

まず監督から合宿すると話があり部員皆が賛同した

僕を除いて

そもそもなぜ僕が野球部に入ってしまったのか

室内で本を読んで静かに高校生活を過ごして行きたかったのに――

その元凶の人物が野球部キャプテン坂上部長だ

恐ろしくてそんなこと口にも出来ないけれど――

そんな灰色の高校生活になってもおかしくない状況で

ただ一つ色彩を与えてくれる存在

土屋晴美

初恋の相手であり僕の初めての恋人

# 図書室

1年生の時図書委員だった僕たちは

図書室で二人過ごすうちにお互い惹かれ合った

女  
Albana

田舎の小さな町小さな学校で

あまり目立ちたくなかった僕たちは

この交際をふたりだけの秘密にした

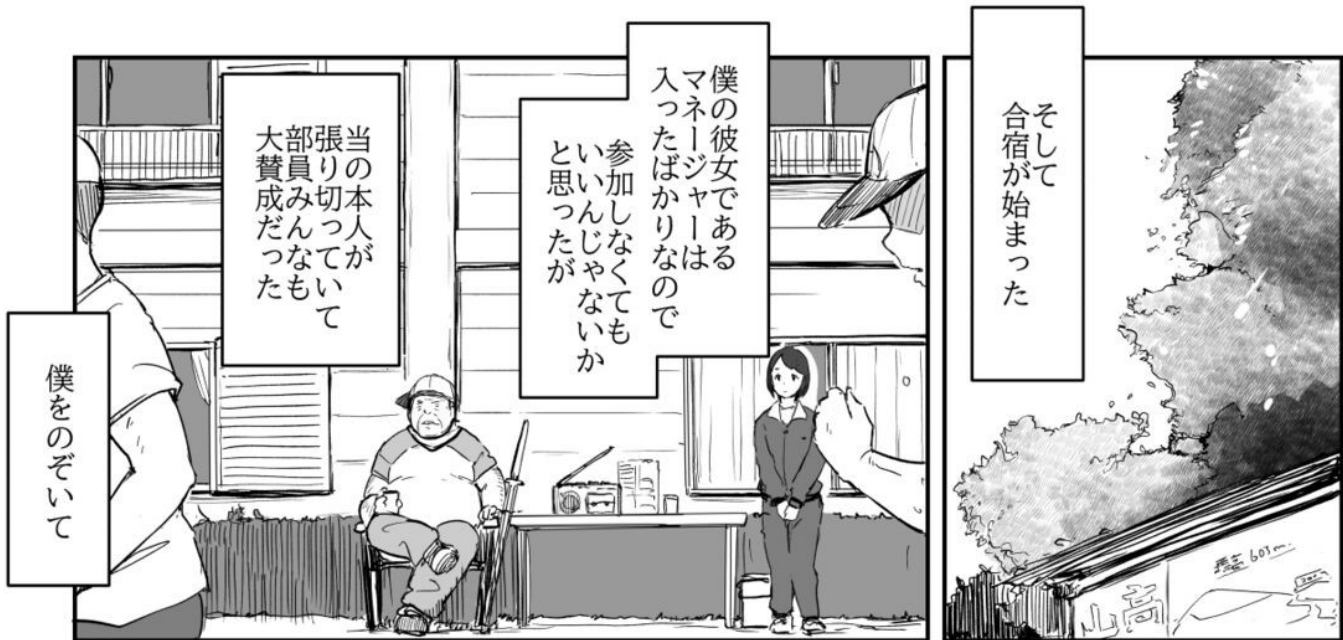
ただ少し地味だった彼女が髪をショートに眼鏡をコンタクトにしていったことで

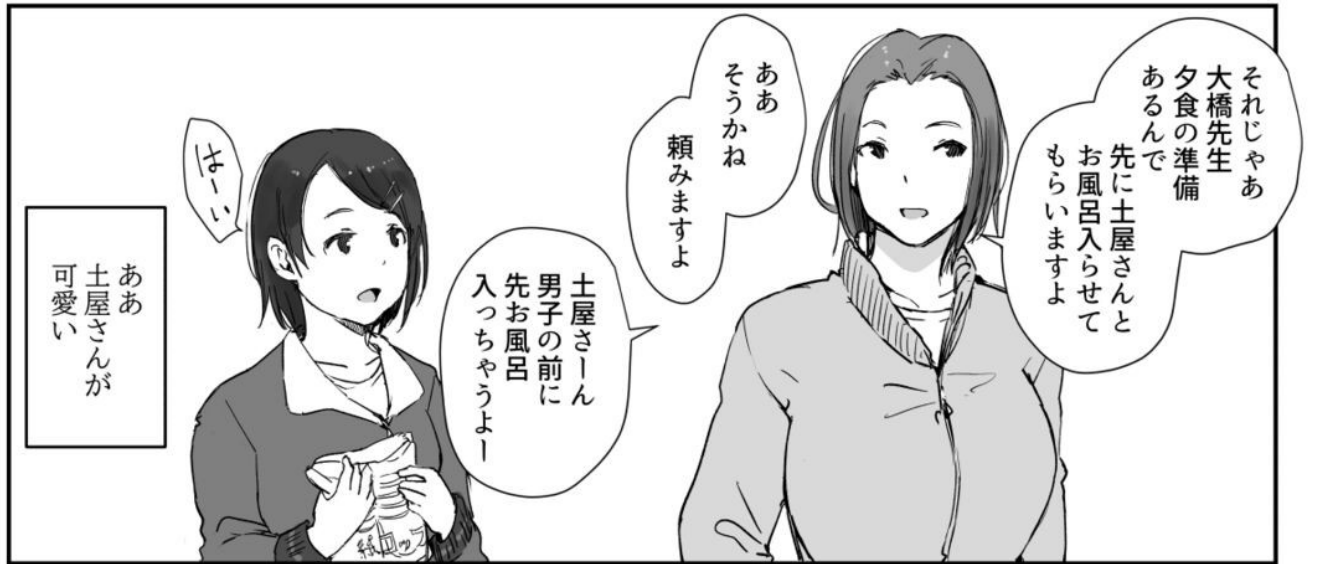
どんどん可愛くなっていき周りで話題になり始めてはいた

そんな中、僕が野球部に入部すると

彼女もまたマネージャーとしてついてきてくれたのだった

少し心配もあつたけれどその健気さがとても嬉しかった





合宿初日  
夜

男子大部屋

2組の泉いるじゃん  
バスケット部の

おー

あいつ性癖  
ネトラレなんだぜ

3年生たち

家行ったら  
AVも漫画も  
人妻とか  
ネトラレモノばっか

すげー  
変態じゃね？



僕たち下級生は  
厳しい監督の  
言いつけを守り  
消灯時には布団に入り  
就寝していた

ネトラレって？

え...?  
ああ

オレもよく  
知らねーけど  
自分の彼女とか  
嫁とか他の男に  
ヤられるとか  
そんなの

その何が  
いいんだよ  
意味わからん

いやオレも  
全然わかんねーけど  
人妻とかおっさんと  
温泉旅行いって  
酔わされて  
ヤられちゃうとか  
同窓会で元彼に  
お持ち帰りされちゃうとか  
すげーあるんだよ

めっちゃ  
早口じゃん...

坂上部長以下  
3年生たちは  
いつもの通り

あんなに怖い  
監督なのに  
よくやるものだ

だから2組の  
泉がそうなんだよ

じゃあ泉の彼女取ったら  
めっちゃ喜ぶんじゃないか



泉に彼女いねーよ

ぎやはは

お前ら  
あいつら寝てんだから  
静かにしてやれ

っつか  
はよ寝ろ

あれ、坂上さんは  
どっかいくんすか

こんな男ばっかの部屋  
暑苦しいからよ

ちよい女子の部屋  
行ってくるわ





なんすかそれー

女子部屋って  
いったって  
マネージャーと  
大久保センセーしか  
いないじゃないすか

こつちより  
ましだろ

僕は眠れず  
布団の中で  
寝たふりをして

うえー  
俺も行こうかな

ばーか  
ついてくんなよ  
邪魔だから



なんすか  
ワンチャンあれば  
ヤツてこよーとか  
思ってるんすか？

とても嫌で  
不穏な…

聞きたくもない  
先輩たちの話を  
聞いていた

ワンチャンじゃねーよ  
ツーもスリーもあるわ

えー…  
どつち狙いすか  
大久保センセー？  
マ…マネージャー？



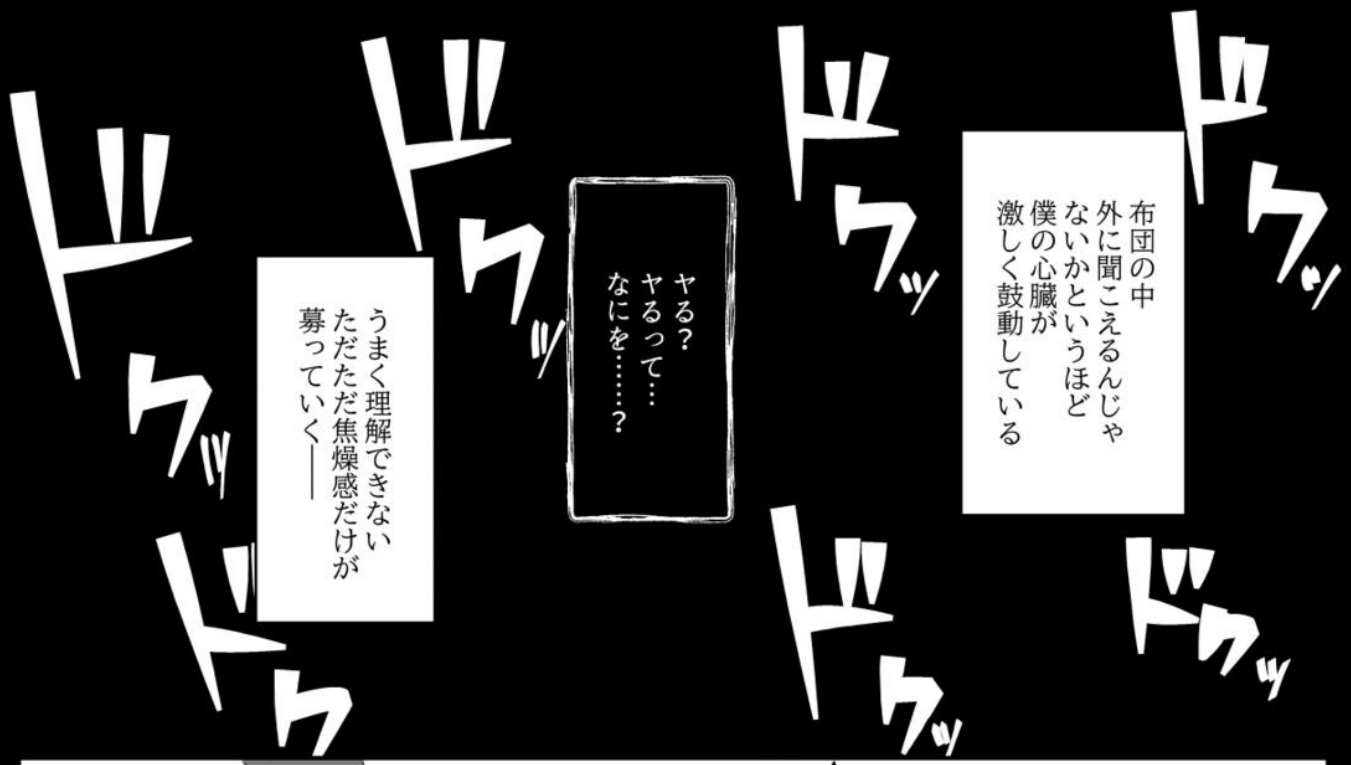
そしてー

やるんなら  
土屋だろ？

ヒュー

坂上部長が  
僕の心臓を鷲掴みに  
するようなことを  
言った

マジで  
来んなよ  
お前ら



布団の中  
外に聞こえるんじゃないかというほど  
僕の心臓が  
激しく鼓動している

やる？  
やるって…  
なにを……？

うまく理解できない  
ただただ焦燥感だけが  
募っていく—

あーあほんとに  
行っちゃったよ  
坂上さん

なあ…  
ワンチャン  
あるかな…？

ねーだろ

…そっか

大久保先生  
いるしな

お、3Pか？  
さんび

ばーか  
現実でそんなあるかよ  
エロ漫画じゃねーんだから

それに  
女子の隣の部屋  
監督だったろ

見つかったら  
しばき倒されるって

そ、そうだ  
大久保先生も  
大橋監督もいるんだ

先生ふたりが  
いるなら大丈夫だ

漫画でもそうじゃないか  
不良たちの企みが  
思い通りになることなんて  
ないんだから

ヒロインの危機には  
ヒーローが  
助けてくれる—

だから嫌だったんだ

もしかしたら  
こういうことが  
起きるんじゃないかって

それでも彼女が  
少しでも僕と  
一緒にいたいから  
なんて言うもんだから

可愛くて嬉しくて  
彼女の純粋な気持ちに  
水を差したくなかった

それに  
体育の大久保先生が  
つきそいでこの合宿に  
来てくれるというから

そこまで  
心配はして  
いなかったのに

今はもう  
野球部キャプテン  
坂上部長の行動が  
不安でしかたがない

坂上部長は  
何かの格闘技を  
しているらしい

他校の不良百人を  
ひとりでポコポコに  
したなどという伝説  
も持っている

野球部の3年生は  
皆いわゆる不良と  
いうやつで

その中でも坂上部長は  
一目置かれていた

いま僕が野球部に  
いるのも  
坂上部長に  
強制的に入部  
させられたからだ

すべての始まりは  
この人からなのだ

坂上さん  
彼女いるって  
言っただけで  
なかったか？

えーそうだったって？  
俺はセフレいるって  
聞いたことあるけどな  
ほんとかどーか  
知らねーけど

でもさー  
坂上さんの女って  
見たこと無いよな

あーでも  
ハメ撮りの  
写真見せてもらった  
ことあるぜ  
どーせネット  
拾っただろーけど

ぎやはは

相変わらず  
先輩たちは  
くだらない話を  
している

どうしたらいいー？

3年生たちの  
ひそひそ声が  
耳障りに布団の中へ  
侵入してくる

さつきもさー  
女子部屋行くとか  
行ってたけど  
マジかな？

坂上部長が今  
何をしているのか

実はトイレで  
シコってるのか？



マジで  
喧嘩だけは  
つえーからなー  
坂上さん

ぶふっ…  
それ言ったら  
殺されっぞ

土屋さんが今  
どうしているのか  
そのことが  
気になって  
しかたがない

…さすがに  
無理矢理  
マネージャー  
犯すとかねーよな？

こんなに不安なら  
もういつそ  
眠ってしまつて  
朝になつてしまえば  
いいのに…

どーだろ？



大丈夫  
大久保先生も  
大橋監督も  
いるんだから  
何かあるはずが無い

そう何度も  
言い聞かせる



坂上さんなら  
ヤツでも  
驚かぬけど

土屋さんの  
顔が頭から離れない

なんだよ  
おまえ  
マネージャーのこと  
好きなの？

まじかー…

好き

いや…  
あ…？



好きっ  
てーかさー！

なんだよ

逆つてーか…

は？

先輩達の声がうるさい  
話す内容がイライラさせる…

たぶんだけど  
俺のこと好きなんじゃ  
ねーかなーって

ねーよっ

いやいや…  
すげー目が  
合うんだって

なんか俺にだけ  
優しい気がするし

だからもし  
告られたら  
付き合つてもいい  
かなーとは…

うるさいうるさい  
うるさいうるさい

なにその  
上から目線

俺が告つて  
みようかな  
彼氏いないって  
言つてたしー

な…なんでだよ！

まあでも結構可愛いよなマネージャー地味っていうか素朴な感じ

お前もかよ

つかかさ坂上さん全然戻ってこねーよな

ほんとに行ってたらか大久保先生か監督に追い返されると思ってたのに

どうする？マジでヤツてたら

なにを意味わかんないこと言ってるんだよ……



お前ら……頭……おかしいんじゃないのか……？



まあでも結構可愛いよなマネージャー地味っていうか素朴な感じ

お前もかよ

つかかさ坂上さん全然戻ってこねーよな

ほんとに行ってたらか大久保先生か監督に追い返されると思ってたのに

どうする？マジでヤツてたら

なにを意味わかんないこと言ってるんだよ……

そうして先輩がひとり部屋を出ていった

声からして相原先輩だろう

あいつマネージャー好きだったのかよ

てかお前も好きなの？

頼むから坂上部長を連れ戻して――

あー俺はふつーに可愛い女子とヤリてーって感じ

そっちなかよ

そして今すぐ僕の心配を杞憂にして欲しい

じゃあ今度俺らでヤッチャわね？

ふつーに呼び出したらマネージャーどこでも来てくれそー

うわーお前悪いやつだな

つか想像したら勃ってきたかも

頭の中が想像したくもないことぐるぐる駆け巡る

あーこの合宿中になんとかヤレねーかなー

ドクン

ドクン

大丈夫だよ

そんなことあるわけないよね

土屋さん……っ

ドクン



かつつん  
無事に戻って  
くるかな

監督に見つかって  
立ち腹筋か

坂上さんに見つかって  
ポコポコになってる  
どっち賭ける？

あー  
どっちかなー

どっちも  
見てーなー

ひで



ガキッ

ドアノブの  
回る音が鳴り  
誰かが入ってきた

おー無事  
だったか

どうした？

相原先輩が  
帰ってきた？

ヒューン

ヒューン

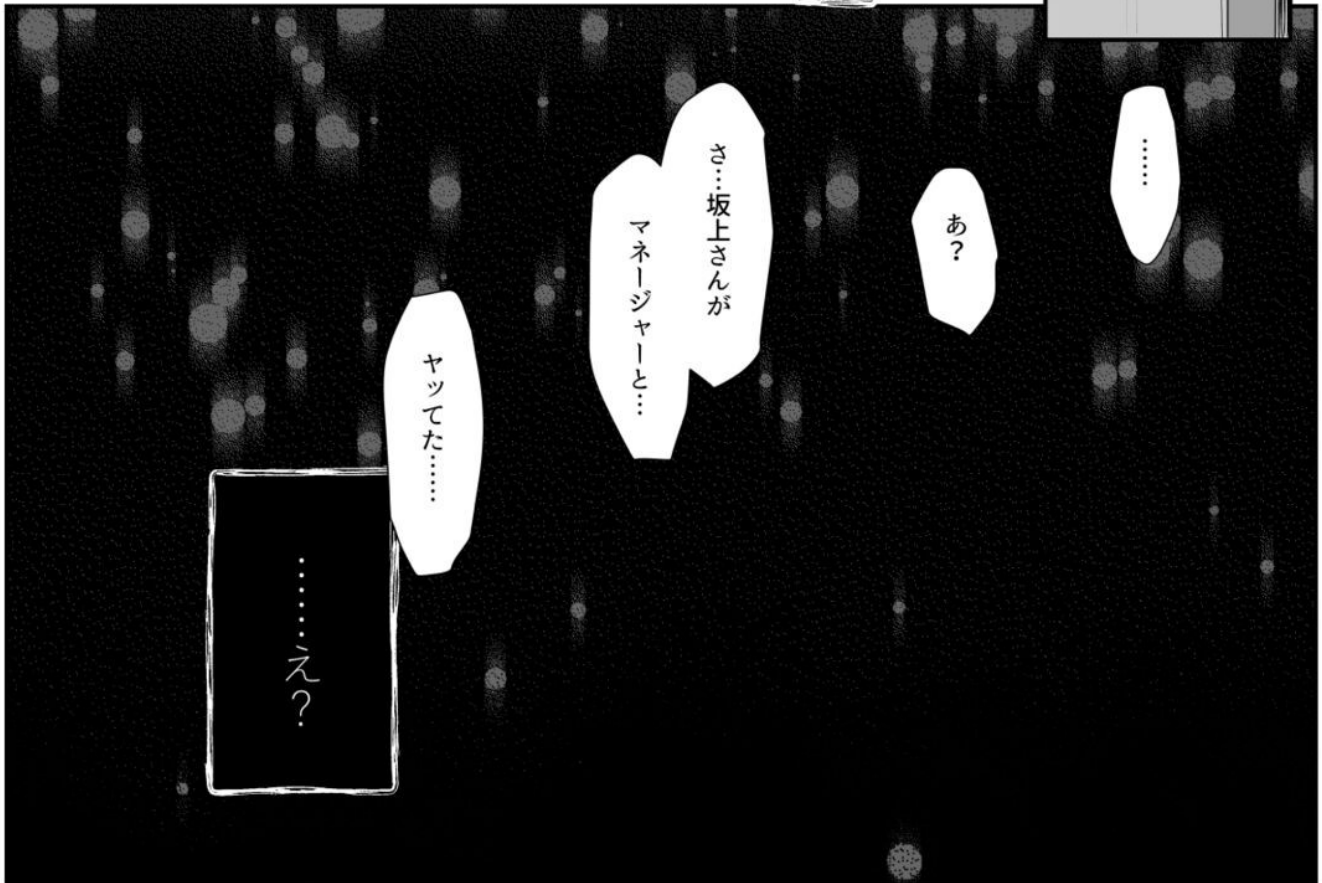
ヒューン

ヒューン

なんだよ

しゃべれよ

ヒューン



……

あ？

さ…坂上さんが

マネージャーと…

ヤッてた……

……え？



うそだ

僕は勘違いしてたんだ

これは少年漫画じゃない

うそだ

うそだ

うそだ

うそだ

意味がわからない

ヒロインのピンチに  
駆けつけるヒーローなんていない

ヤッてた？

体が寒い

汗があふれ出る

土屋さんのもとへ  
走らなきゃ  
いけなかったのは……  
僕……？

気持ち悪い……

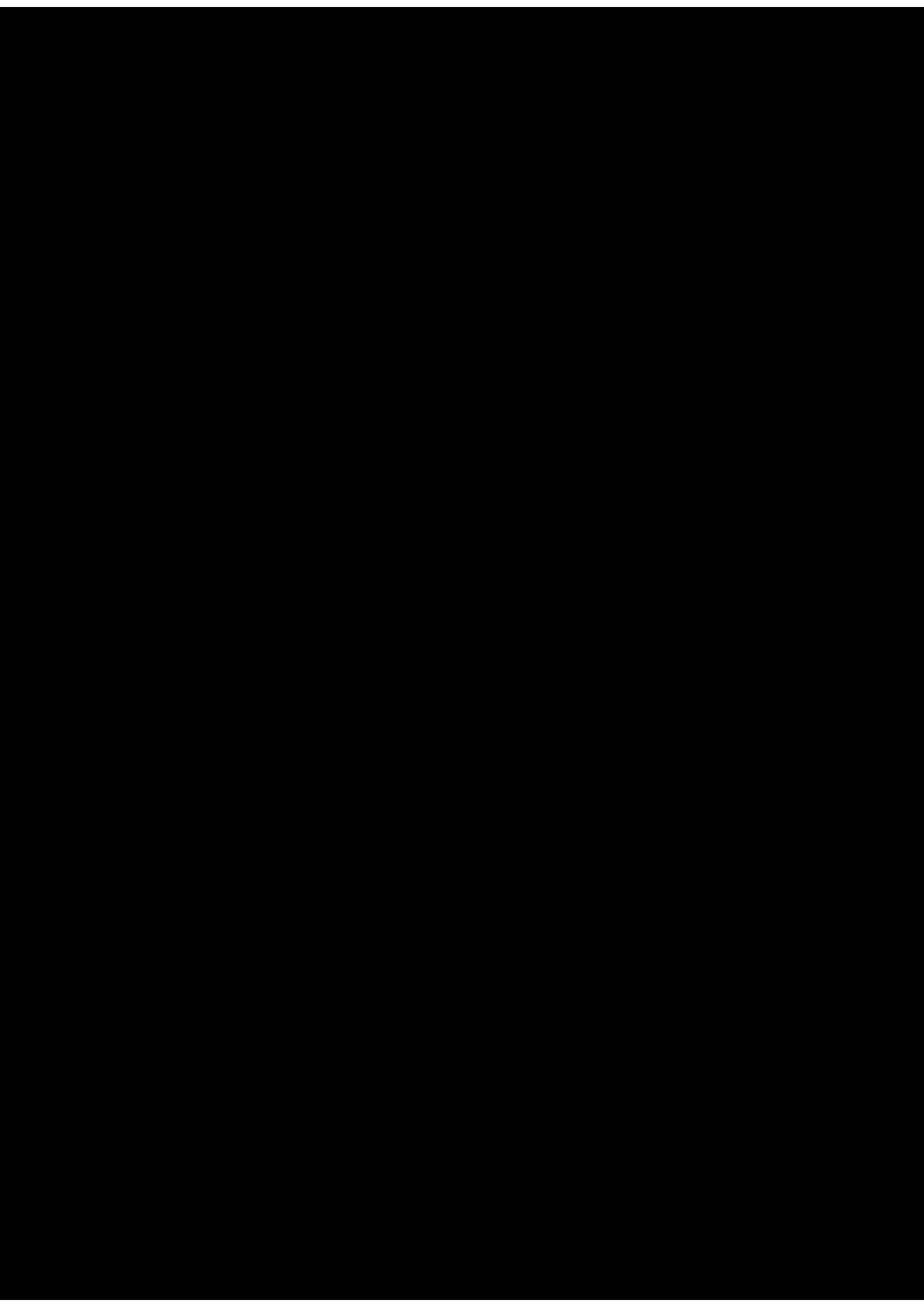
吐き気がする

誰  
知

嗚呼  
知也

嗚呼  
知也

如



# 二年 土屋晴美

この春から野球部マネージャー  
桐島真二と交際中



合宿初日の夜

大久保先生と  
マネージャーの  
宿泊部屋

マネージャー

マネージャーを  
夜這いにきましたー

こんばんわー

わたしは  
慣れない環境と作業に  
疲れていたのか  
いつもより早くに  
眠っていた

おい  
土屋…

お  
なんだ  
もう  
寝てんのか



おい  
起きないと  
このまま  
ヤツちやうぞ

土屋ー

は…はい

ん……?



えつと…  
大久保…先生は？

さあ？



さかがみ…  
先輩…？  
ど…どうしたん…  
…ですか？

え…っ



よっ







俺のチンポ  
バッキバキ

ほら見て  
みろよ土屋

はー

はー

はー

うそ...  
どうしたら  
いいの...?



まあとりあえず  
全部脱ぐか

...んん



桐島ボコボコにして  
目の前でお前を  
犯してやっても  
いいんだぞ?

3!

土屋あ  
優しくしてうちに  
言うこと聞いとけよ

ゲク



坂上先輩...

でも...  
わたし...

い...いや...  
です...

チツ...

ほんとに  
このままじゃ...

ビク

ビク



ほら  
わかつたら  
腰あげる

坂上先輩...  
なんで...??

マネージャーが  
部長に口答え  
すんじゃねえよ

こわいよ...

ひく

う...

う...

ズル

ズル



泣くなって  
土屋あ

冗談だよw

ぐっ

俺が  
そんなこと  
するわけ  
ないだろ？

ほら  
足開け  
優しくして  
やるから

グッ

やだ…  
やだ…  
やだ…



体は  
ねえがって  
ことだろ？

おん

ほら

ち…ちが



はは  
なんだよ

膣内<sup>ナカ</sup>すげー  
濡れて  
きたじゃん

スッ

スッ



任せとけよ  
桐島より  
気持ちよく  
してやるって

うそ…

いや…

坂上…  
せんば…  
おねが…  
いい  
します…

うう…

うう…

うそ…

やめ…て

ひ…



いけるか  
土屋?

ガク

夢じゃないの...?



今から  
やめるとか  
ねーから

ほら  
挿入れるぞ

おお  
土屋  
すっげー  
キツマンだな



やだ...っ

やだよお...っ



動くぞ

もうちよい  
濡らせよ





気持ちいいか  
土屋?

バ  
ン  
バ  
ン  
バ  
ン

そんな...

あつあつ

膣内  
ヌルヌルに  
なってきたな



よし  
本気に  
突くぞ



……っ!?

うん...うん

バ  
ン  
バ  
ン  
バ  
ン





おじやま  
しまーす！

あつ？  
なんだ  
お前ら

坂上さーん  
ずるいつすよー  
俺らも  
呼んで  
くださいよ

来んなって  
言ったら

うおっ！  
坂上さんっ  
まじでヤツちゃ  
つてるじゃん

マジかよ！

ヤバツ  
マネージャー  
えっ

いいな！

こら  
入ってくんない  
とらあえず  
部屋で待つてる

それは  
ないつすよー

もうちよい  
したらオレも  
部屋戻るから

交代つす  
よねっ！

わかった  
わかった

ふう

ふう

ふう

ふう

うひよーっ

ふう

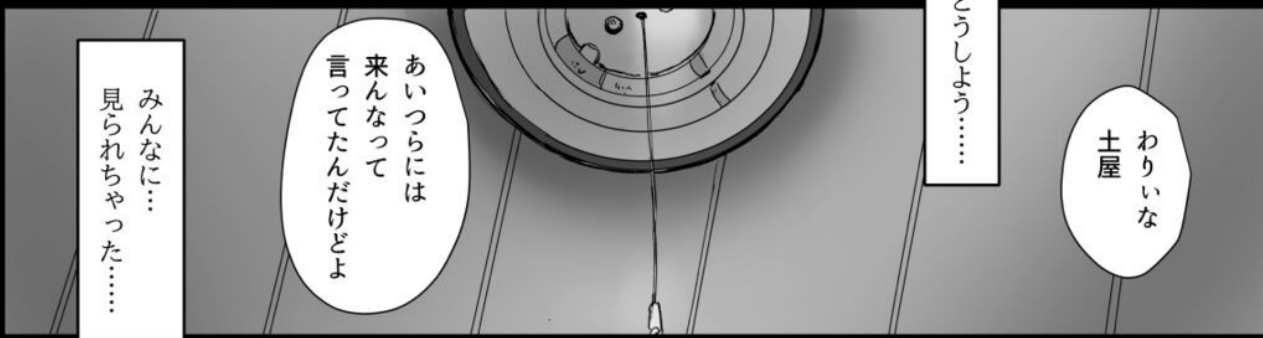
マジで？

マジで  
いいんすか？

ほら  
行けって

オレの  
邪魔すんな

サーセンっす！



わりいな  
土屋

どうしよう……

あいつらには  
来んなって  
言ってたんだけどよ

みんなに……  
見られちゃった……



ほら  
舌出せよ

真っ白だった  
頭の中

エロキス  
しようぜ



まあでも  
お前マネージャー  
だもんな

合宿中くらい  
あいつらにも  
ヤラしてやっても  
いいんじゃないか？

……んっ



少しずつ  
戻ってくる



最初っから  
そうしてるよ

はー

はー

いい子だな  
土屋



L.O.I.



合宿に来て  
初日が終わり

寝ていたら  
いつの間にか  
坂上先輩がいた

大久保先生は  
なぜか  
いなくて

そうして  
嫌だっ  
言ったのに

わたしは  
坂上先輩に  
犯された……



坂上先輩が  
怖くて

言う通りに  
するしかなかった



無理矢理なのに

嫌なはず  
なのに……

口も使え

わたしのアソコは  
濡れてしまい

初めてセックスで  
絶頂ッてしまった

掃除も  
マネージャーの  
仕事だからな

はじめての  
フェラチオ

丁寧に  
舐めろよ

さっきまで  
わたしの膣奥に  
入っていたモノ

舐めると舌先で  
ピクピクと反応し

大きく  
硬くなった

そこ  
気持ちいいぞ  
土屋

ほら  
もっと

坂上先輩のこと…  
好きでもないのに

これくらい  
奥まで  
頑張れよ

やっぱり怖くて  
拒否するなんて  
できなかった

ん…っ  
ぐう…





それは桐島くんの  
とは比較に  
ならないくらい...

ふう

次はお前が  
上になれよ

ふう

もういいぞ  
土屋

ふう



ふう!

ふう!

マネージャー  
だろ?

おつきくて  
硬くて...

ぬぐ...

自分で  
挿入れてみな

土屋が  
勃たせたん  
だからな

ぐぐ...

ふう!

ふう!

ズ...

ズ...

こんなのが  
わたしのナカに  
入るなんて...



は...

は...

は...

は...



よしよし  
偉いぞ

ほら  
土屋が気持ち  
いいように  
動いてみる

この夜…

…は…



これまでの  
桐島くんと  
だけだった

あ

大切な  
経験は…



あつという間に  
塗り替えられた…



すべてを…  
坂上先輩に…



気持ちよく  
なってもいって

何も気にせず

……だから



先生たちのことも  
心配するなど



暗い部屋の中

桐島くんたちは  
もう寝ていたと  
坂上先輩は言った



セックスの  
気持ちよさを

一から  
教えられて  
しまったのだ



わたしは  
坂上先輩に

キスの仕方と





ふー

思考にもやが  
かかったように

なにもかも  
どうでも良  
なっていく



お腹の膣内なかの  
一番奥を  
坂上さんので  
無造作に突かれる

硬く張り出した  
坂上さんのカリが

膣壁のお腹側にある  
知らなかった  
快感の場所を

ぐりぐりと  
擦っていく

突かれることに  
快感が増し



あふん

勝手に腰が浮いて  
背筋が反り

もっと気持ちよ  
くなるために  
わたしは自ら  
腰を振っていた





頭が真っ白に  
塗りつぶされる

もう……  
なんでもいい



そろそろ  
イッて  
いいか？

はっ  
はい……



坂上先輩……



はー  
気持ちいいぞ  
土屋

はー

はー







お臍<sup>なか</sup>内<sup>なか</sup>が  
切<sup>き</sup>ない……

ふ……

ふ……

ふう……

ガク

ガク

ふう



戻るわ……

ふう

ふう

……



返事は？

……はい



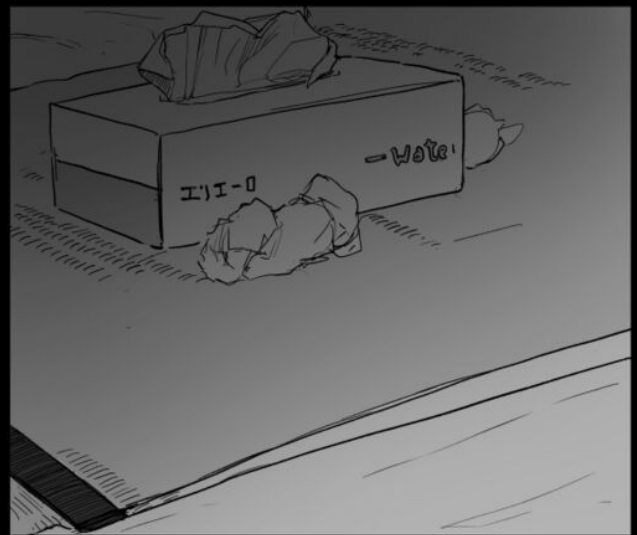
じゃあ  
あいっ  
呼んでくるから

よろしくな  
マネージャー

……



しばらく  
ぼーっとしたあと  
少し恥ずかしくなって  
服を着た



坂上先輩との余韻が  
まだ体に残っている



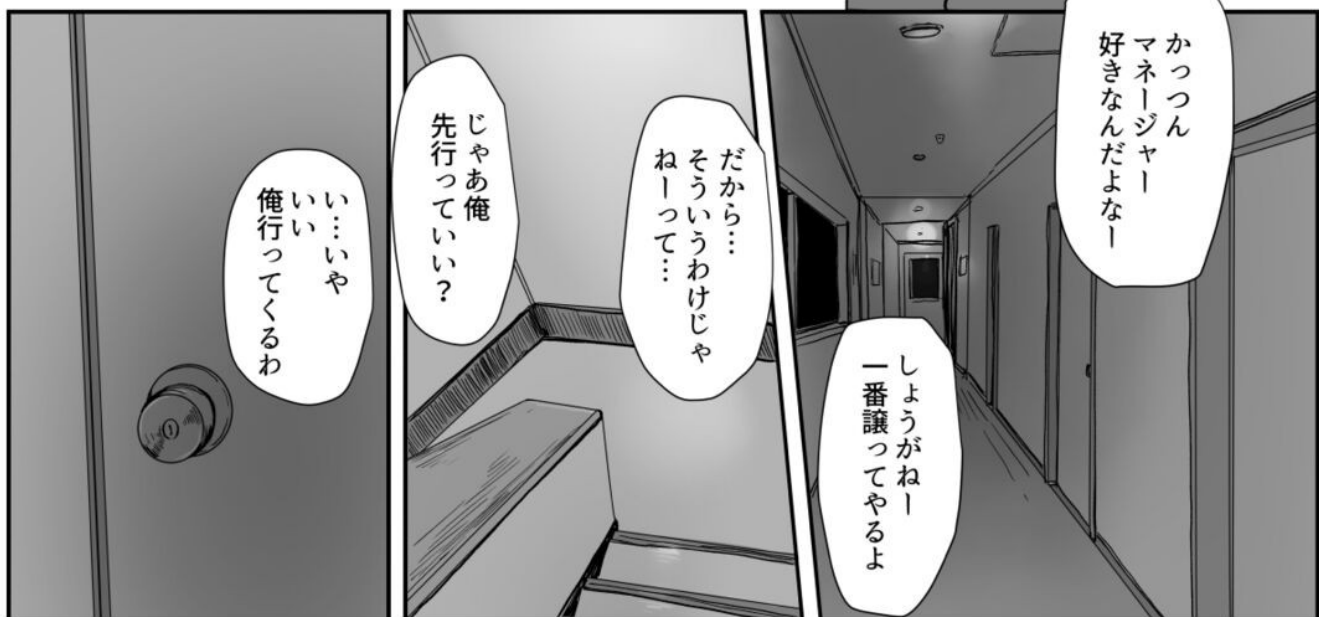
自分がしたことの  
罪悪感が  
増していった



体のほてりが  
徐々に冷めていくうち

# 三年 相原克也

野球部センター  
野球部の中では自分が一番イケメンだし  
マネージャーは自分に気があると思っている  
童貞



コスプレ

ガキ

あー…  
マネージャー…  
いる？

入っても  
いいかな…？



は…

…はい



ゴクッ

あの明るくて

爽やかで

相原先輩は  
野球いつから  
やってるんですか？

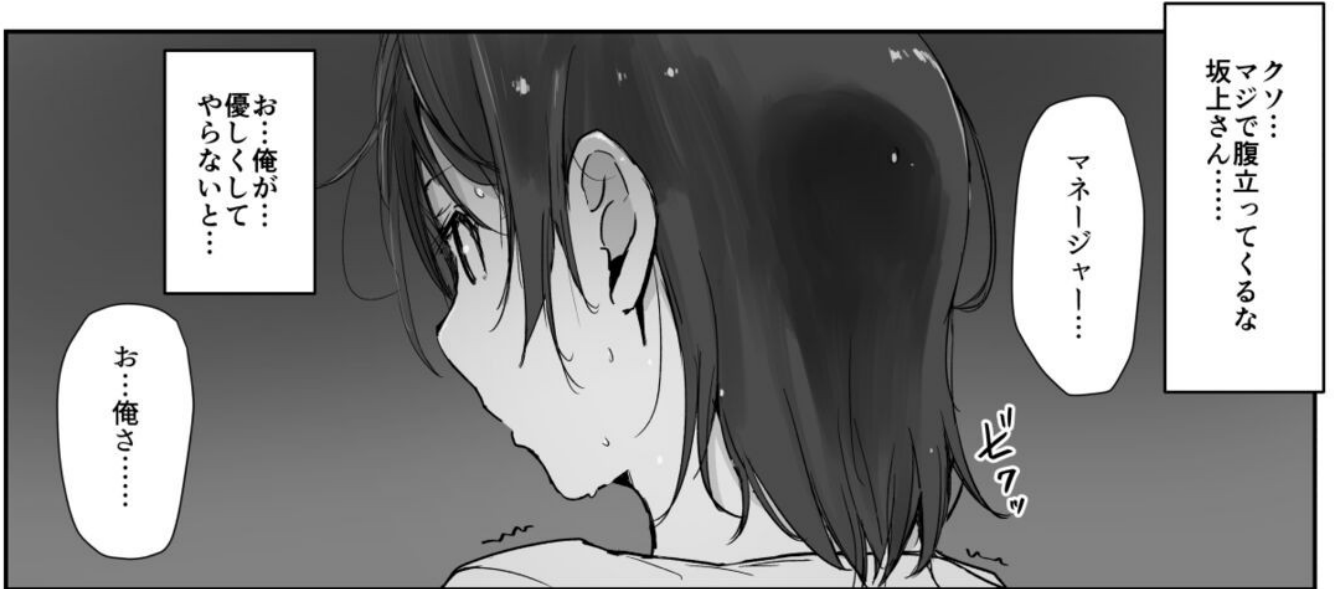
すごい！  
頑張って  
きたんですね

オレのことを  
好きだったかもしれない  
マネージャーが……



坂上さんに  
ヤラれちまったのか





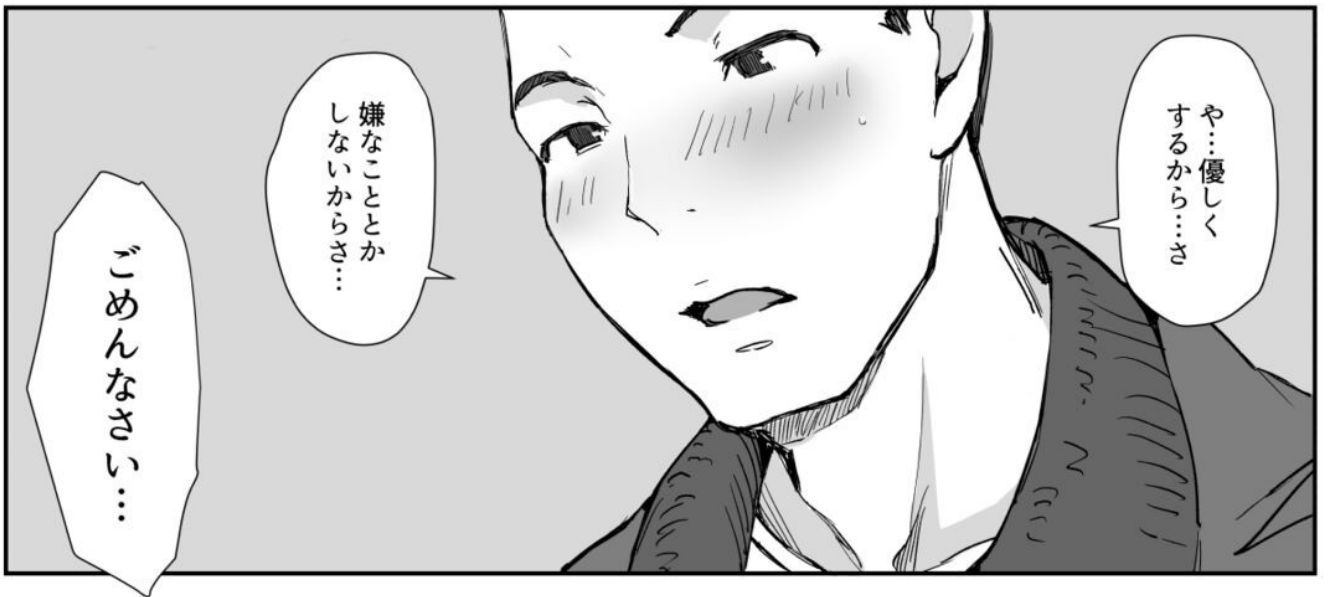
クソ…  
マジで腹立ってくるな  
坂上さん…

マネージャー…

お…俺が…  
優しくして…  
やらないと…

お…俺さ…

ドクマ



や…優しく  
するから…さ

嫌なこととか  
しないからさ…

ごめんなさい…



したく…  
ないです…

えっ…

…やっぱり…  
できない…です…

で…で  
でもよ…っ

もう  
坂上さんに  
ヤラれちゃった  
んだよな…?

なんでだよ…っ

それ以後から  
大介とマサルも  
ヤリに来るって…

あいつら  
無理矢理  
ヤッてくるぞ？

……



なんで  
そんなこと  
言うんだよ…

俺のこと  
好きなんじゃ  
ねーのかよ

マネージャー…

だ…大丈夫  
だから…よ

それなら  
ちよっと強引に  
オレからいけば…

恥ずかし  
がつてんのか…?

…でも

キ…キス  
しよう



ほら…  
全然抵抗  
しねーし

あーやば  
キスだけで  
射精そう…



そんなの  
恥ずかしすぎる

チンコ  
勃起すぎて  
いてえ…

やば

もうパンツ  
擦れただけで  
イキそう…

ズム

ズム



俺のチンコを...

それ  
やばいって

ビュッ

あ...



く...口で...  
します...から

それで  
いいですか...?

ビュッ

あ...

あ...っ  
マネー...  
ジャー...っ?

え...っ



あ...っ  
ごめん...っ

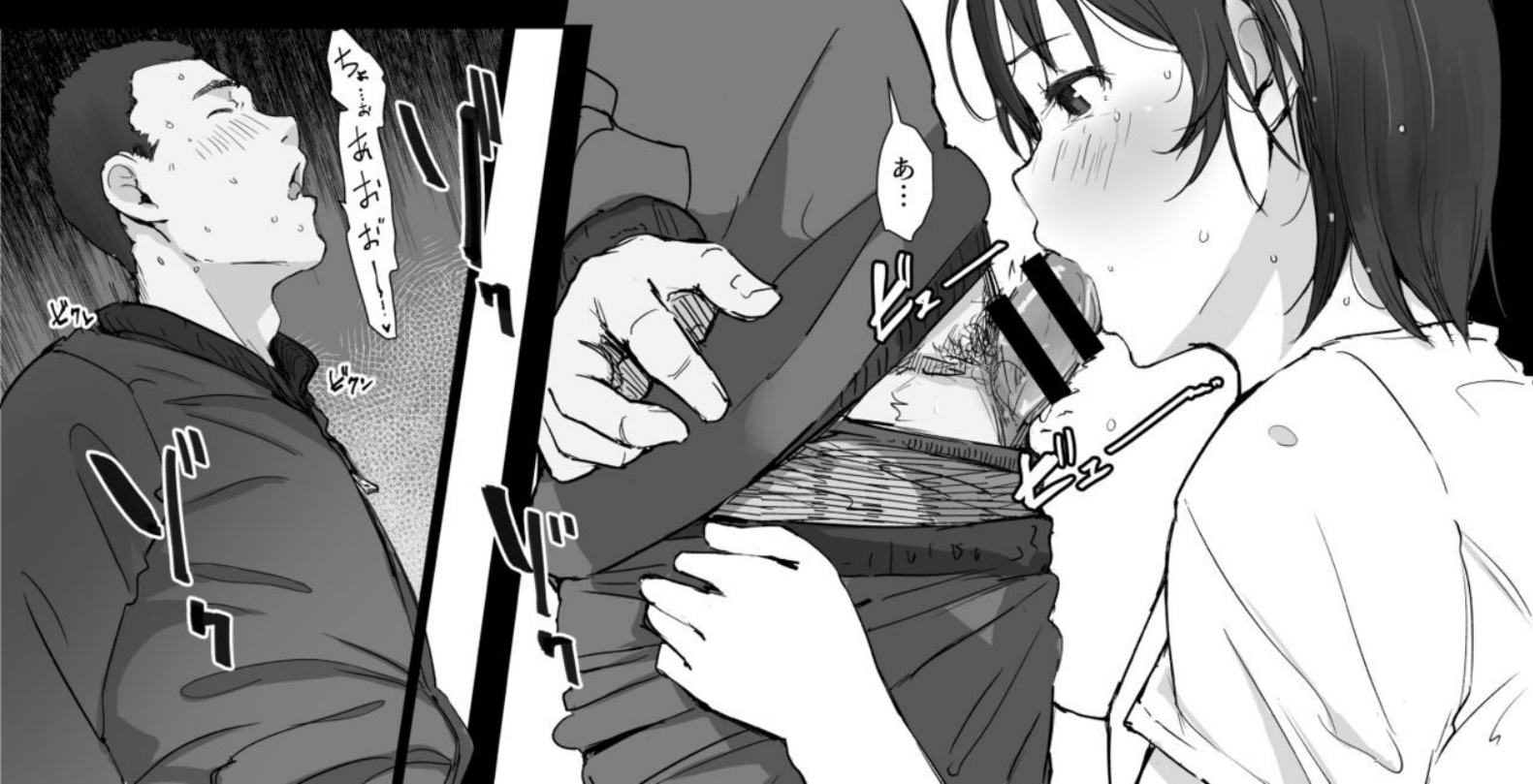
ビュッ

あ...



マミで...?

あ...



あ...

ビュッ

あ...あ...あ...あ...!

ビュッ

ビュッ

あ...



どんな感じだった  
マネージャー?  
すんなり  
ヤラせてくれた?



二年 **土屋晴美**  
野球部マネージャー

無理矢理  
キスされて

大きく勃起した  
おちんちんを  
見せられたとき

相原先輩は  
このまま  
何もしないで  
帰っては  
くれないと悟った

わたしが  
おとなしく  
していれば  
桐島くんにも  
知られずに

何も変わらず  
学校生活が  
続いていくなら

わたしが  
我慢して…

先輩達と  
すれば……

そう覚悟を  
決めたとき

なぜか

さつきの  
坂上先輩との  
行為が

頭の中を  
駆け巡った

思い出さないように  
しようと頑張っても

そうすればするほど  
あのときの余韻が  
ぶり返してくる



国分先輩は  
ストリートだった

お邪魔  
しまーす  
マナージャー  
セックス  
しようぜ



口で：  
します……

キスとか  
前戯無しで

すっげ：  
マナージャー  
フェラめっちゃ  
上手いじゃん

わたしとしては  
そっちのほうが  
よかった

すぐ射精して  
終わらせればと  
そう思ったー



もう無理無理  
挿入れさせてー

すぐに  
挿入されて  
しまった

国分先輩……っ

あーすっげ  
初めて生で  
挿入れるー

やばっ  
きもちー

……あっ

また桐島くん  
以外の人に  
挿入られて  
しまった

すっげえ  
気持ちよすぎっ

腰止まんねー

できたら  
口だけで  
帰ってもらおうと  
思っていたのに

彼氏じゃない  
人に…

今日だけで  
二人目……

ああ…っ  
マネージャー…

でも…

一瞬だったけど

気持ちよかった

あっ

イクっ!



おっ  
口でして  
くれるの？

マネージャー  
すげー  
スケベじゃん

スマホで  
撮っていい？

だっ…  
だめ…っ  
です

じゃあ服  
全部脱いでよ

桑野先輩のは  
少し大きめだけど…

フェエラは  
もういいから  
マンコに  
挿入れさせろよ

わたしとしては  
これくらいが  
いいのかも…

でも  
フェエラでは  
イッてくれ  
なくて…

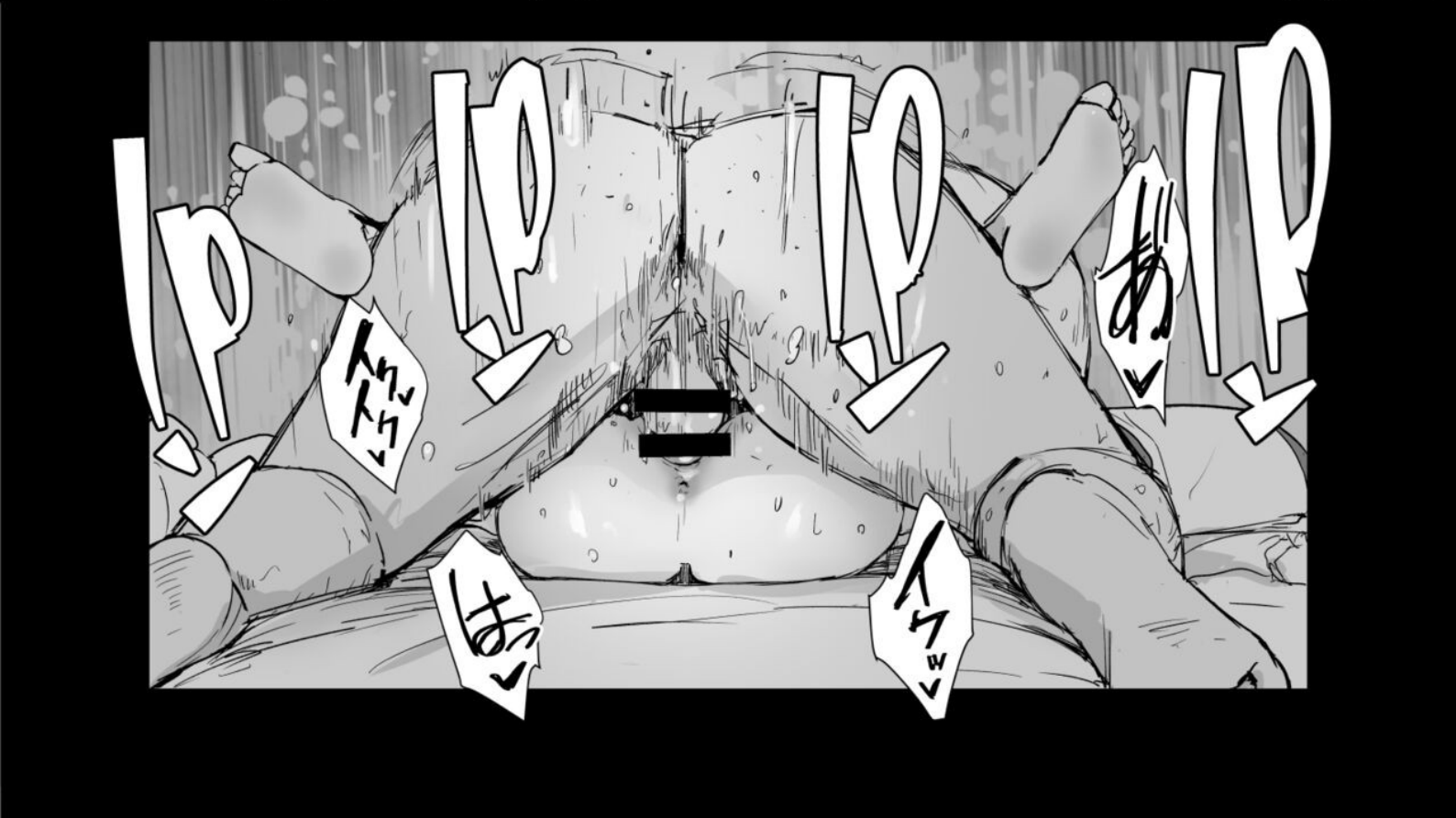
こんなの  
挿入れたら…  
また…





さっばら突いてほし……っ





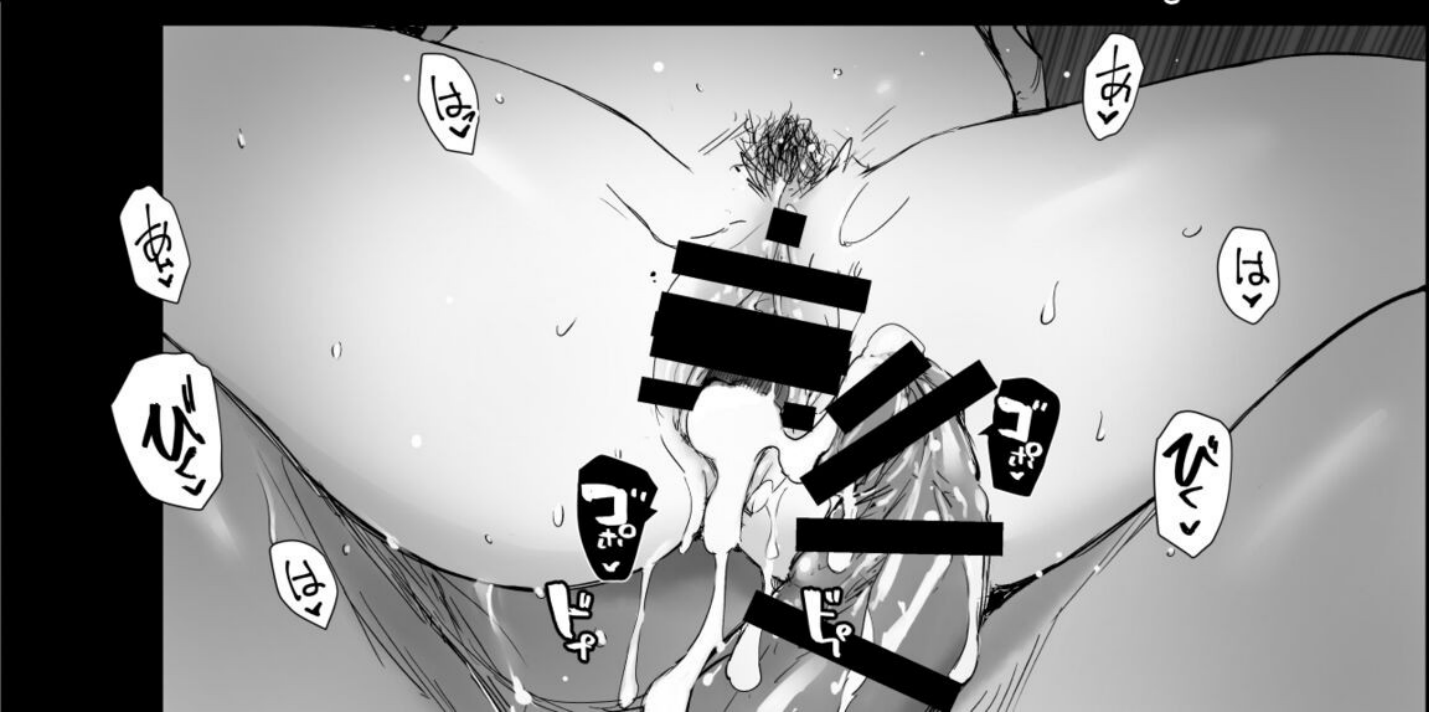
ああ……すいこ

もう……何も  
考え……られえ……

頭の中  
真っひろこ……



……すいこ





なあ  
マネージャー  
またやらせろよ

結構気持ち  
よかったし



いいよな

ふっ

ふっ

ふっ

僕：なんか  
野球部に入ること  
なっちゃった：

え  
そうなの？

足速いからって：  
先輩に無理矢理  
誘われちゃって

僕が入れば  
試合できて  
大会の予選とかも  
出れるんだって：

へー  
じゃあわたし  
マネージャー  
しよつかない

え：  
いや：でも



桐島さんと  
同じ部活

青春できそう  
じゃない？

この前一緒に  
見に行った  
映画みたいに：

なんてね



ハ  
ハ



ちよつとこい



おい  
土屋



ちよつと  
行ってくるね



え...?  
あ...うん  
大丈夫だよ



つ...つ土屋さん  
だ大丈夫...?



俺はマネージャーと  
打ち合わせしてくつから



お前らは昨日と  
同じコース  
走り込みしとけー



俺はマネージャー





予告登録していたのに  
配信がめちゃくちゃ遅くなってしまいました。  
僕はおめっです。  
おにろないで

## 僕の彼女は野球部マネージャー ver2.2 ——そして合宿へ

サークル あらくれた者たち  
著者 あらくれ  
発行日 第1版 2022.2.20  
第2版 2022.5.5  
第3版 2023.1.6  
Twitter @arakurepoppo



